



浜っこだより

浜原
隣保館

TEL: 75-0340

令和7年 11月号



「人権・同和問題学習講演会」

【10月18日(土)】 浅香太鼓集団「獅子」(大阪市)の方々に、太鼓演奏と講演をしていただきました。太鼓体験では、邑智中学生が交代で参加していました。

(感想)

♪ 太鼓で心を合わせる=多様な人々が共に生きる社会を築くためには、まさに心を合わせる必要がありますと思いました。



♪ 文化芸能の取組を通じて、人権・同和問題への意識が高まれば良いと思いました。



♪ 初めて拝見しました。勇壮な太鼓の演奏が素晴らしく印象に残りました。浅香地域の歴史や差別事象の話は、中学生にも分かりやすく理解できたと思います。



いろは倶楽部とおおち保育園の交流会

【10月22日(水)】 高齢者19名、おおち保育園ひまわり組17名が交流会をしました。園児たちの可愛いお遊戯を見たあと、アッキーのバルーンアート教室がありました。アッキーが動物や花を作り、そのあとはみんなでイモムシを作りました。作り方の説明を聞き、園児ができない部分を高齢者が手伝い、カラフルな可愛い作品ができあがりました。とても楽しい時間を過ごすことができ、高齢者も園児も笑顔があふれていました。



※ いろは倶楽部では、タクシー送迎ができます。詳細は、浜原隣保館にお尋ねください。

人権啓発講座

～ ちろうて気づき ～

10月は、9月に続き「アイユ9月号」に掲載されている、馬場周一郎さん(元西日本新聞記者、公益財団法人人権教育啓発推進センター・特任講師)の「新聞記者と部落差別～40年間の取材ノートから」を紹介しました。「アイユ8月号」では、政界の同和問題について書いておられました。

今回は、『東京・永田町で(下)新しい法律の裏側を取材する』と題して、同和対策事業に対しての政界の動きや運動団体の理念とかけ離れた一部幹部の話が書かれていました。

私の感想ですが、内容が自分の日頃と離れていて一瞬では理解できないと思いました。何にしても、知らなかったことで終わらせず知るチャンスを見逃さないことが大切だと思いました。

(指導職員 高橋潤子)

【スマホ教室(星組)】



口腔体操

早口言葉

♪ 向こうの赤壁に 赤蛙が搔きあがって
三かき上がる

(むこうのあかかべに あかがえるがかきあがって
みかきあがる)

相談事業

人権相談、生活相談、就労相談、福祉・健康相談、教育相談など幅広く相談に応じています。

隣保館での相談内容は

『外部にもれることなく、料金もかかりません』

お気軽にご相談ください。

いろは
倶楽部
12月24日(水)
13:30~15:30

脳トレ

ゲーム・体操

工作・塗り絵

療育音楽

12月の予定

- 2(火) スマホ教室(星組)
- 3(水) 筆ペンの美文字教室
- 4(木) 健康教室
(前田美佳さん指導)
- 5(金) カラオケ教室



- 10(水) 邑智中2年生
「人権・同和問題学習」
- 15(月) 新 太極拳教室
- 18(木) スマホ教室(月組)
- 19(金) 古文書教室
- 24(水) いろは倶楽部